

中央大学杉並高等学校

〒167-0035 東京都杉並区今川2-7-1 ☎03-3390-3175 校長 高橋 宏明



〈URL〉 <https://chusugi.jp>

沿革 昭和38年（1963）、旧中央大学杉並高等学校（現中央大学附属中学校高等学校）が小金井に移転したあと、その名称と校舎を継承し、男子部と女子部併設の全日制普通科高校として設立。平成4年（1992）男女共学制に移行しました。

教育方針

創立以来130年の伝統を誇る中央大学の学風である「質実剛健」と「家族的風情」を根本に据えつつ、校訓である「真・善・美」の具現を目指しています。

2012年には、創立50周年を記念して、「共育と共創」という新たな教育理念を掲げました。「共育」とは、自分という存在がつなげて他者と共に育っていくこと、「共創」とは、まだ見ぬ自分に出会うために共に未来を作り上げていくためにも、常に他者が必要であることを意味しています。ここで出会った仲間は、生涯を貫く「チームメイト」です。高大一貫教育を通じた他者とのつながりの中で、一人ひとりの優れた個性と独創性が育まれていくのです。

大学附属校だからできること

（1）中央大学との高大一貫

昨年度、中央大学への内部推薦実績は約90%、ほとんどの生徒が中央大学へと進学しています。そこで、中央大学杉並では中央大学の附属校としての特色を生かしたカリキュラムを編成しています。

（2）2年次は芸術科目以外、全員が共通の科目

今春の進学実績については卷末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



を、3年生になると進路と適性に応じて文コースか理コースの科目を選んで学習します。3年次には、大学の授業をも視野に入れた「選択科目」が設けられており、この中には、フランス語・中国語などの第二外国語科目も含まれています。また、入学段階では、一般公募推薦入試・帰国生入試・一般入試と、まったく異なる3種類の入試形態がありますが、入学後は入試の別なくクラスを編成します。中央大学の附属という余裕に支えられながら、多様な個性が集まった集団の中で、「自分は将来どう生きたらいいのか」「自分はどう社会と関わったらしいのか」という、自己の内側へと旅をする機会が持てるのです。

（2）併願制度で他大学へ挑戦

中央大学への内部推薦を希望する場合でも、海外の大学、国公立大学、または中央大学にない学部・学科を有する私立大学であれば、推薦される権利を保持したまま併願して受験することが認められています。加えて、3年次12月までに合否のわかる総合選抜型入試や学校推薦型入試を利用して、あらゆる大学入試に挑戦することも可能です。東京工業大学・筑波大学・埼玉大学・慶應義塾大学・上智大学・東京理科大学・国際基督教大学・立教大学・早稲田大学などへの進学実績があります。

（3）高校3年生でも海外研修へ

国際教育の一環として、オックスフォード研修（イギリス）、ユニティカレッジ研修（オーストラリア）、ターム留学（ニュージーランド）を実施しています。オックスフォード研修が行われるの



3
学期制



8:40



昼食



弁当持参



食堂・売店



土曜日 授業・土曜講座・行事他

は、高校3年次の3学期。大学入学が内定した附属生でなければ参加できない時期に、大学で必要となる教養を現地で先取りして学びます。研修の最後には英語でのプレゼンテーションがあり、大学入学へ向けて高い意識を醸成することができます。また、南オーストラリア州にあるユニティカレッジは、2004年以来の協力協定校であり、姉妹校としての相互交流を長きにわたって続けて来ました。2022年度からは、3学期すべてをニュージーランドで学ぶターム留学が始まりました。また、2022年度入学生からの研修旅行の行先にはマレーシアや中国深圳の海外も含まれています（他、奄美大島、沖縄、東北の国内）。時期、期間、目的などそれぞれ異なる海外研修で、多様な価値観に触れ、世界を広げてください。

（4）10年先の「なりたい自分へ」

学校独自の設置科目として3年次に文コースで「論文」という科目を設け、一人ひとり自分が選んだテーマで卒業論文を書きます。一方、理コー

スでは「理数探究」として、観察、実験、調査などの分析を行い、課題を解決していく力を養います。さらに日弁連主催の模擬裁判選手権や中央大学経理研究所が主催する「簿記講座」へ参加して、自分の将来を形作っていくことができます。司法試験のみならず、公認会計士や税理士といった国家試験も、同じ夢を目指す仲間がいればがんばれるはずです。

（5）クラブや学校行事に熱中

クラブは、文化部・運動部とともに精力的な活動を行っています。文化部は、吹奏楽・音楽・茶道・美術・漫画研究・Cooking・物理、運動部はボート・バレー・バスケットボール・サッカー・柔道・ダンス・テニス（硬式）・ソフトテニス・陸上・野球・水泳・バドミントン・剣道・卓球、同好会は落語・合気道・書道・ESS・演劇・合唱・思考ゲーム・生物などが活動しています。参加率は在校生の約80%です。

データファイル

■2024年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 130	1/15～1/17	1/22	1/22	1/24
一般 150	1/25～2/4	2/10	2/10	2/12
帰国 20	12/1～1/13	1/23	1/23	1/25

■2024年度選考方法・入試科目

推薦：適性検査（5科各20分）、面接（生徒個人）

【出願条件】内申9科37以上 全科に1か2があると不可 欠席各学年10日以内、かつ3年次の遅刻・早退合わせて10回以内

一般：国語、数学、英語（リスニング含む）

帰国：基礎学力検査（国数英）、面接（生徒個人）

〈配点・時間〉一般：国・数・英=各100点50分

帰国：国・数・英=各50点30分

■2023年春併設大学への進学

在学3年間の成績と本人の希望に基づいて推薦され、大学が選考を行い合否を決定します。なお、国立大学や中央大学にない学部・学科を希望する場合、中央大学への推薦の権利を保持したまま併願が可能です。

中央大学-280（法81、経済48、商55、理工35、文27、総合政策20、国際経営7、国際情報7）

■指定校推薦枠のある主な大学

上智大 東京理科大 立教大 学院大 東京薬科大 明治薬科大など

■2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
312人	304人	0人	0人	0人	0人	8人

■2023年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦男 130	147	146	61	2.4
	199	199	80	2.5
一般男 150	523	498	149	3.3
	442	434	185	2.3
帰国男 20	74	65	25	2.6
	80	76	30	2.5

■学校説明会 要Web予約

12/16

中杉ツアー（校内見学） 9/30 10/28 11/4

中杉トライアル（模擬授業） 12/16

公開授業 11/13 11/14

■見学できる行事 要Web予約

文化祭（緑苑祭） 9/16・9/17（入試相談コーナー・ミニ学校説明会あり）

体育祭 11/2（中央大学多摩キャンパス）